

# 大腸がん地域連携パス運用方法（患者用）

和歌山県立医科大学附属病院

## 病棟主治医より

書類を記載して、退院時にお渡しします

1. 地域連携パス説明書・同意書について説明します
2. 大腸がん地域連携パス（医療者用）について説明しかかりつけ医を決めます。



## 外来主治医より（退院後初回受診日）

1. かかりつけ医宛に診療情報提供書をお渡しします

診療情報提供書、地域連携パスは、かかりつけ医へ診察時にお渡しください



## 病棟看護師より

1. 「わたしのカルテ」をお渡しします
2. 「わたしのカルテ」について説明します
  - 大腸がん地域連携パス（患者用）について
  - 自己チェックシートについて

使用方法についても説明します。

「わたしのカルテ」を診察時（当院、かかりつけ医とも）に持参してください

## 和歌山県立医科大学附属病院 外来診察を行います

◆血液検査結果報告用紙にデータを記入または添付、診療情報提供書とともに  
お渡しします（かかりつけ医へ診察時にお渡しください）

## 地域連携室

- かかりつけ医に連絡をします
- その他情報提供や連携をします
- 今後の心配事についてもご相談にも応じます

## 患者

検査結果や必要な書類は「わたしのカルテ」に追加して挟んでください

## かかりつけ医

- 大腸がん地域連携パスに沿って、日常診療をおこないます。
- 和医大へ必要な情報提供書を渡します。  
診療情報提供書を当院受診時に担当医にお渡しください

\*                      は患者さんにしていただく事項です